

1 図書館のあゆみ

- 明治44（1911）年7月 ・ 東郷慎十郎氏等の寄付を基に、町立図書館として、鎌倉小学校（現在の第一小学校）内に設立
- 大正12（1923）年9月 ・ 関東大震災で倒壊のため閉館、のちに第一小学校の教室で再開
- 昭和11（1936）年5月 ・ 間島弟彦夫人愛子氏からの建設費寄付により、大町蔵屋敷の御用邸跡（現在の御成小学校）に新館設立（10月開館）
- 19（1944）年3月 ・ 軍に接收され閉館
- 21（1946）年6月 ・ 図書館再開
- 25（1950）年7月 ・ 図書館法施行にあたり、「鎌倉図書館」を「鎌倉市図書館」に改称
- 37（1962）年6月 ・ 団体貸出開始
- 45（1970）年6月 ・ 腰越貸出所開設
- 46（1971）年10月 ・ 資料の複写サービス開始
- 12月 ・ 大船子ども文庫開始
- 48（1973）年4月 ・ 深沢子ども文庫開始
- 49（1974）年10月 ・ 中央図書館開館（10月1日）
- ・ 中央図書館に視聴覚ライブラリー開設、16ミリ映写機類の貸出開始
- 12月 ・ 大船貸出所開設
- 50（1975）年11月 ・ 中央図書館で「おはなし会」開始、52年から全館で定期的実施
- 52（1977）年10月 ・ 視覚障がい者への録音図書郵送貸出サービス開始
- 55（1980）年5月 ・ 深沢図書館開館（深沢行政センター内）、深沢子ども文庫廃止
- 57（1982）年10月 ・ 大船図書館開館（大船行政センター内）、大船貸出所、大船子ども文庫廃止
- 61（1986）年8月 ・ 中央図書館でCD貸出開始
- 62（1987）年4月 ・ 玉縄図書館開館（玉縄行政センター内）
- 平成2（1990）年4月 ・ 中央図書館でビデオ貸出開始
- ・ 中央図書館に外国語図書コーナー開設
- 3（1991）年4月 ・ 祝日開館試行
- 6月 ・ 神奈川県図書館情報ネットワーク（KL-NET）加入
- 4（1992）年4月 ・ 祝日開館本実施
- 7（1995）年7月 ・ 市内全館コンピューターオンラインシステム導入
- 8（1996）年10月 ・ 夜間開館試行（平日の木・金曜日、17：00～19：00）
- 9（1997）年8月 ・ 大船図書館にAV（視聴覚）資料配置
- 11月 ・ 第1回「リサイクル図書展」開催（平成11年度から「図書リサイクル」に名称変更、平成18年度まで毎年1回開催）
- 10（1998）年2月 ・ 投書箱「利用者の声」設置
- 10月 ・ 藤沢市図書館との広域利用実施
- ・ 市のホームページに図書館のページを開設
- 11（1999）年3月 ・ 腰越図書館開館（腰越行政センター内）、AV資料配置
- ・ 夜間開館開始（平日の木・金曜日、17：00～19：00）
- 4月 ・ 「おひざにだっこのおはなしかい」各館で開催、以後定期的実施
- 7月 ・ 図書館所蔵資料のインターネット検索サービス開始
- 12（2000）年3月 ・ 「鎌倉市図書館サービス計画」策定
- 8月 ・ 玉縄図書館にAV資料配置
- 13（2001）年4月 ・ 定期休館日を月1回（毎月最終月曜のみ）とする：開館日の拡大
- 7月 ・ 「としょかんいんになってみよう！（一日図書館員）」開催始まる

- 8月 ・ 国立国会図書館総合目録ネットワークへの参加承認される
- ・ 深沢図書館にAV資料配置
- 9月 ・ 「鎌倉市図書館資料管理方針」が図書館協議会の討議を経て策定
- 11月 ・ 第一期「おはなしボランティア養成講座」開催
- 12月 ・ 市内各図書館にCD-ROM検索用パソコン導入
- 14 (2002) 年5月 ・ JR鎌倉駅構内に返却ポストを設置
- 10月 ・ 中央図書館に検索用インターネットコーナーを設置
- 15 (2003) 年4月 ・ 各地域館に外国図書配置
- 7月 ・ 「図書館子ども会議」(子ども利用者懇談会)開催
- 10月 ・ 鎌倉女子大学との協力開始
- 16 (2004) 年3月 ・ コンピューターシステム更新、携帯電話からの蔵書検索サービス開始、館内の検索用端末(OPAC)からの予約受付開始等
- 4月 ・ インターネットでの予約受付開始
- ・ マンガの貸出開始
- 10月 ・ DVD貸出開始
- ・ 「鎌倉市図書館資料管理基準」が図書館協議会の討議を経て策定
- 17 (2005) 年4月 ・ 子ども向け行事でのボランティアとの協働開始
- 7月 ・ ブックスタート開始
- 12月 ・ 「図書宅配便」「障がいのある方への無料郵送サービス」開始
- 18 (2006) 年10月 ・ 地域図書館に検索用インターネットコーナーを設置
(腰越図書館のみ11月設置)
- 19 (2007) 年1月 ・ 中央図書館に「からだといのちの図書コーナー」を設置
- 4月 ・ JR大船駅に返却ポスト設置
- 10月 ・ オンラインデータベースの導入
- ・ デイジーの郵送貸出開始
- 20 (2008) 年2月 ・ 中央図書館に「よむべえ」導入
- ・ 「鎌倉市子ども読書活動推進計画」策定
- 3月 ・ 中央図書館に多目的エレベーターの設置
- 4月 ・ 図書リサイクルコーナーを全館に設置
- 9月 ・ 図書館協議会市民委員の公募開始
- 10月 ・ 市民協働事業としてファンタスティック☆ライブラリー2008を開催
- 21 (2009) 年9月 ・ 図書の貸出点数を10冊に拡大
- 10月 ・ コンピューターシステム更新
- 11月 ・ 「あかちゃんと楽しむおはなしかい」初開催、以後各館で年2回開催
- 22 (2010) 年7月 ・ 市内小・中学校教職員対象図書館実務研修開始
- 11月 ・ デイジー再生機器「プレクストーク」貸出サービス開始
- 12月 ・ 高校生によるポップ大賞を選ぶイベントを開催
- ・ 電子図書館の実証実験実施(23年3月まで)
- 23 (2011) 年3月 ・ 東日本大震災：協働事業2件中止、夜間開館の一時中止
- 7月 ・ 鎌倉市図書館開館100周年記念式典開催
- 9月 ・ ツイッター開始
- 10月 ・ 図書館振興基金条例交付、基金の募金活動開始
- 24 (2012) 年3月 ・ 百年史資料、所蔵貴重資料整理事業
- 4月 ・ 寄贈された政党新聞の閲覧開始
- ・ 近代史資料室に係長を配置して近代史資料担当となり、市史編纂業務を補助執行
- 10月 ・ 「ぬいぐるみのおとまり会」初開催

- 12月 ・ 広告募集開始
- 25 (2013) 年 1月 ・ 図書館福袋の貸し出し始まる
 - 2月 ・ 「第二次鎌倉市子ども読書活動推進計画」策定
 - 5月 ・ 暮らしのお役立ち講座@としょかん初開催
 - 6月 ・ 本の修理講座開始（中央図書館）
 - 10月 ・ 大船図書館、耐震工事实施による部分開館（翌年2月まで）
- 26 (2014) 年 3月 ・ 国際ソロプチミスト鎌倉から読書活動推進のための軽自動車の寄付を受ける
 - 4月 ・ 「第2次鎌倉市図書館サービス計画」策定
 - 7月 ・ 国立国会図書館のデジタル化資料送信サービスを提供
 - 12月 ・ 鎌倉国宝館連携講座開始
- 27 (2015年) 3月 ・ 図書館新システム稼動（WEBリクエスト、デジタル化資料の公開等）
 - ・ マンガの予約受付開始
 - ・ 鎌倉市川喜多映画記念館連携講座初開催
 - ・ サイエンスカフェ初開催
 - ・ 団体貸出を廃止
 - ・ 国立国会図書館「レファレンス協同データベース」への多くのデータ登録に対し、国立国会図書館長より御礼状授与
- 12月 ・ 手話付きおはなしかい初開催
- 28 (2016) 年 3月 ・ 利用者懇談会を開催
 - 7月 ・ 図書館独自ネットワーク開設
 - 12月 ・ 中央・腰越・玉縄図書館に入館者カウンター設置
- 29 (2017) 年 3月 ・ 横浜市との相互利用開始
 - 4月 ・ 深沢・大船図書館に入館者カウンター設置
 - ・ 試行による開館時間の変更（6月1日～8月31日大船・玉縄図書館）
- 30 (2018) 年 2月 ・ 第3次鎌倉市子ども読書活動推進計画策定
 - 9月 ・ 施行による開館時間及び休館日の変更（9月1日～11月30日中央・腰越図書館）
 - ・ 全館で認知症にやさしい本棚を設置
- 31 (2019) 年 3月 ・ 鎌倉市図書館ビジョン、第3次鎌倉市図書館サービス計画を策定

平成31年度／令和元年度（2019年度）のあゆみ

平成31年

- 4月 2日：図書館DEキック・オフ（協力：株式会社湘南ベルマーレ）（深沢）
- 23日：こどもの読書週間展示（～5月12日 各館）

令和元年

- 5月 30日：展示「ブックカーニバル 酪酊先生、街を闊歩す」（～6月25日 中央）
 - ：特別整理休館（5月13日～16日：腰越・玉縄、20日～23日：深沢、大船、27日～6月3日：中央）
- 6月 21日：第10回本の海サポーターズ交流会（深沢学習センター）
- 7月 8日：オチビサンベンチ贈呈式（寄贈元：株式会社花王）（中央）
- 11日：子ども読書活動推進計画に関する連絡会議（中央）
- 23日：鎌倉市地下道ギャラリー展示（～29日）
- 28日：ぬいぐるみのおとまり会（～30日 中央）
 - ：としょかんいんになってみよう（一日図書館員）（8月まで各日程、各館）
 - ：近代史資料室書庫を設置（中央）
- 8月 8日：令和元年度第1回図書館協議会（中央）
 - ：夏休み特別おはなしかい（各館）

- 10月 4日：職場体験受け入れ（各館）
- 11月 1日：ファンタスティック☆ライブラリー108として様々な行事を開催（～12月1日 各館）
16日：本のポップ大賞展示（～12月1日 各館）
9日：玉縄図書館が玉縄まつりに出展（玉縄小学校）
：おはなしボランティア養成講座（全4回 腰越）
- 12月 1日：展示「劇画師 植木金矢」（～25日 中央）
23日：平成30年度第2回図書館協議会（中央）
27日：川喜多アワー「多彩な文藝映画の世界～日本近代文学の一断面～」（中央）
：冬休み特別おはなしかい（各館）

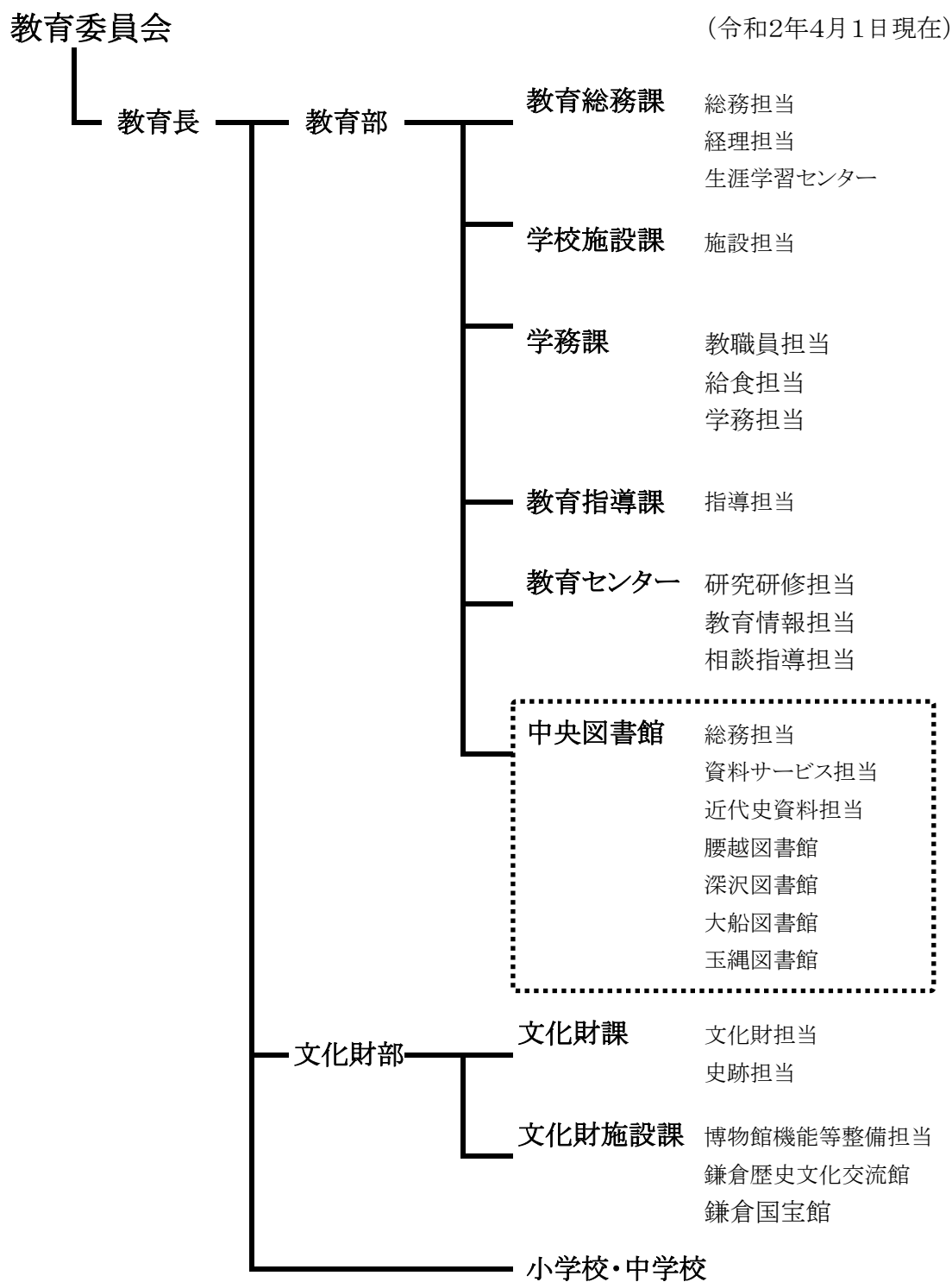
令和2年

- 1月 17日：子ども読書活動推進計画に関する連絡会議（中央）
- 2月 13日：神奈川県行政書士会コラボ企画 暮らしのお役立ち講座@としょかん
「大きく変わる相続と遺言のきまり」（玉縄学習センター）
28日：おはなしボランティアステップアップ講座（深沢学習センター）
23日：図書館システム・機器更新のため休館。併せて特別整理も実施（～3月3日 全館）
：新型コロナウイルス感染拡大防止のため、予定していたすべての行事を中止（～3月31日）
- 3月 4日：新型コロナウイルス感染拡大防止のため、不特定多数の利用がある市の施設について休館が決定し
図書館全館で臨時休館（～3月31日）

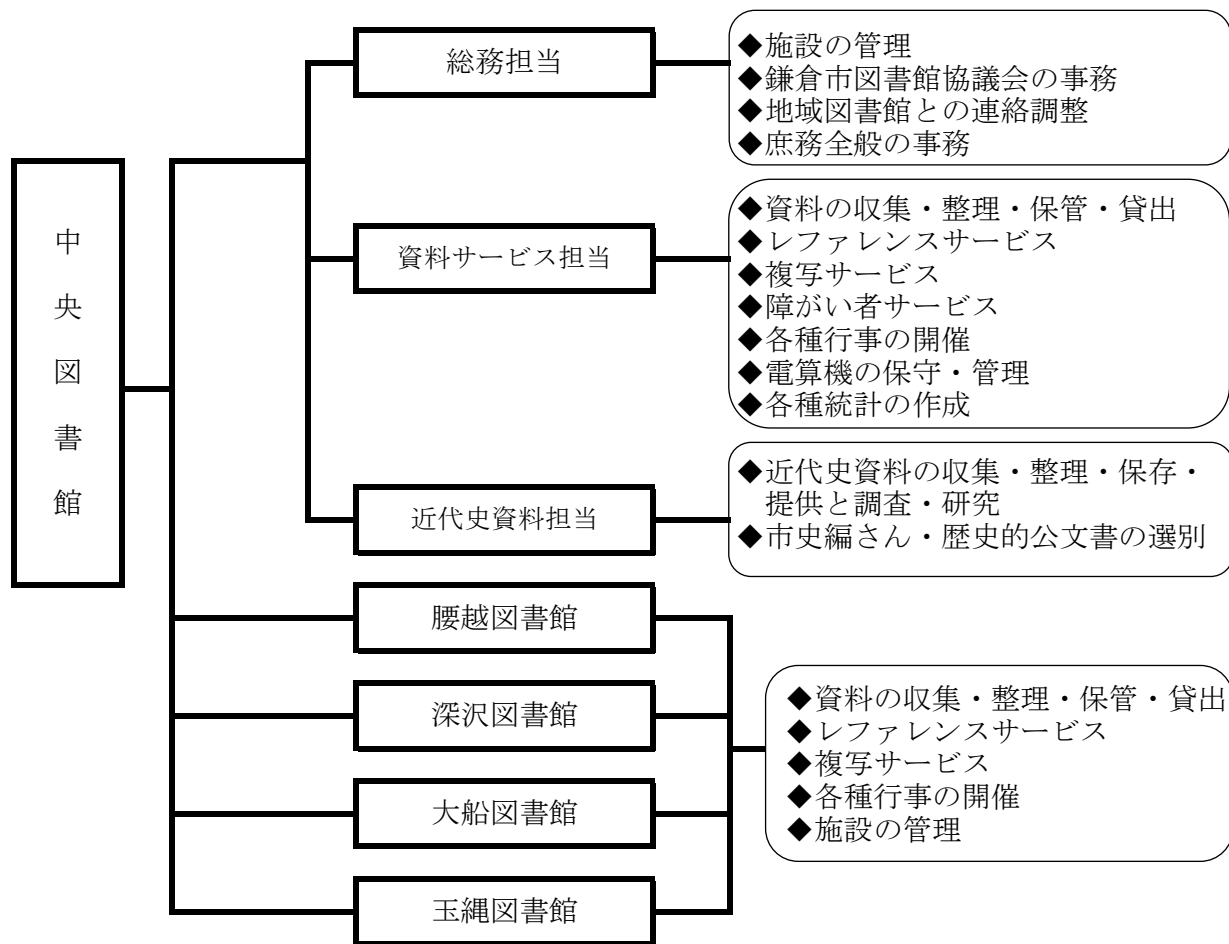
2 機 構

(1) 教育委員会機構図

図書館は、市長とは独立した執行機関である教育委員会教育部に属する機関です。



(2) 図書館の組織・主な事務内容



(3) 図書館職員

(令和2年4月1日現在)

	職 員	会計年度任用職員
中央図書館長	1人	
総務担当	2人	2人 (総務課付)
資料サービス担当	7人 (1) + [再1]	11人
近代史資料担当	1人 (資料サービス担当と兼務)	5人 (うち近代史1、総務課付2、 歴史的公文書2)
腰越図書館	4人 (1)	4人
深沢図書館	4人 (うち1人は総務担当)	4人
大船図書館	3人	4人
玉縄図書館	3人	4人
計	23人(2) + [再1]	34人

* 資料サービス担当中、(1)は育児休業中の職員が1人、うち数。[再1]は再任用職員が1人。
近代史資料担当は資料サービス担当のうちの1人と兼務。
職員のうち司書有資格者18人。会計年度任用職員は全員司書有資格者。

(4) 図書館内各種委員会

鎌倉市図書館では、各種サービスや運営方法を各種委員会で検討・実施しています。

① 館長会議

図書館運営に関わる決定機関です。各種会議の報告や各館の情報交換も行っています。市内5館の館長及び係長以上の職員で構成されています。

② 児童奉仕委員会

0歳からの子どもと、子どもを取り巻く大人へのサービス全般を担当しています。

- ・ 定例行事としておはなし会、おひざにだっこのおはなしかい、あかちゃんと楽しむおはなし会を開催しています。
- ・ 小学生向けの「なつやすみにおすすめのほん」のリストを作成しています。
- ・ 年齢別におすすめする本のリストを作成・発行・配布しています。
- ・ 学校との連携を進めています。おはなし会、ブックトークなどの訪問サービスや教職員・PTAが主催する講座、研修会に講師を派遣する等、講座・講演会を実施しています。
- ・ 市の関連課と連携してブックスタート事業を実施しています。
- ・ 子どもへのサービスをより充実させるため、ボランティアを養成しています。

③ 資料管理委員会

図書・雑誌・新聞・AV等の資料の管理を行う委員会です。

- ・ 「鎌倉市図書館資料管理方針」（平成13年9月・令和2年3月）および「鎌倉市図書館資料管理基準（平成16年10月・22年4月一部改定・令和2年3月）」に基づき、資料の収集・保存・除籍等の基準の策定、見直し、管理を行います。
- ・ 雑誌・新聞の新規購入・寄贈受入・中止について検討をします。

④ 運用委員会

よりよい図書館サービスのため、サービス提供の方法等を検討する委員会です。

- ・ 貸出・登録・予約等のサービスやカウンター業務がスムーズに行われるように運用方法を検討します。
- ・ 「図書館の自由」に関わる問題が起きたとき、対応を検討します。
- ・ 個人情報保護の側面から図書館業務を検討します。

⑤ PR委員会

より図書館に親んでもらうため、広報活動を行う委員会です。

- ・ 館報「かまくら図書館だより」や「テーマ別本のリスト」を編集・発行しています。
- ・ 図書館利用を促進するための配布物の作成、行事の企画・実施をしています。
- ・ ホームページ、ツイッターの企画・更新をしています。

⑥ YA委員会

ヤングアダルト（10代）層に図書館や本に親んでもらうための企画を立案・実施する委員会です。

3 図書館協議会

図書館協議会は、図書館の管理運営に関し図書館長の諮問に応ずるとともに、図書館の行う図書館サービスについて館長に意見を述べる機関です。

図書館法の定めにより設置され、社会教育関係者、学校教育関係者、学識経験者、家庭教育の向上に資する活動を行う者、市民公募による者の5名で構成されています。

開会日時	主な審議・報告事項等
令和元年 第1回 8月8日(木) 14:00～16:00	<ul style="list-style-type: none"> ・鎌倉市図書館協議会委員長の選任について ・鎌倉市図書館協議会委員長職務代理者の指名について ・令和元年度6月定例会市議会における図書館関連質問について（報告） ・令和元年度予算について ・令和元年度以降の図書館の運営体制について（報告） ・鎌倉市図書館資料管理方針及び鎌倉市図書館資料管理基準の策定について（報告） ・鎌倉市図書館資料管理方針及び鎌倉市図書館資料管理基準の策定について（報告） ・鎌倉市図書館振興基金による資料購入について（協議事項） ・新近代史資料室（施設見学）
第2回 12月23日(月) 9:30～11:30	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度9月、12月定例会市議会における図書館関連質問について（報告） ・令和2年度以降の図書館の運営体制について（報告） ・鎌倉市図書館システムの更新について（報告） ・ファンタスティックライブラリー108について（報告） ・「鎌倉市図書館資料管理方針」，「鎌倉市図書館資料管理基準」の改定について（協議事項） ・鎌倉市図書館振興基金による資料購入について（協議事項）
第3回 令和2年3月	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

委員名簿（定数5名）

任期	氏名	職業又は役職	選出区分
平成30年12月16日 ～ 令和2年12月15日	廣田 昭久	鎌倉女子大学教授	学識経験者
	千 錫烈	関東学院大学准教授	社会教育関係者
	高村 清美 (～令和2年3月31日)	鎌倉市立第二小学校 校長	学校教育関係者
	品川 弥生 (令和2年7月22日～)	鎌倉市立山崎小学校 校長	学校教育関係者
	杉山 恵子	鎌倉市図書館おはなし ボランティア	家庭教育の向上に資する活動を行う者
	小原 尚子	市民	市民公募

4 鎌倉市図書館一覧

	中央図書館	腰越図書館	深沢図書館
所在地	御成町20-35	腰越864 (腰越行政センター内)	常盤111-3 (深沢行政センター内)
電話 FAX	☎ 25-2611 FAX 24-6544	☎ 33-0711 FAX 設置なし	☎ 48-0022 FAX 43-5676

開館年月	旧：1911年(明治44年) 7月 新：1974年(昭和49年) 10月	1999年(平成11年) 3月	1980年(昭和55年) 5月
------	---	--------------------	--------------------

対象地域人口 令和2年 4月1日現在	46,016	23,977	33,988
--------------------------	--------	--------	--------

面 積	一般コーナー	575 m ²	240 m ²	380 m ²
	児童コーナー	143 m ²	130 m ²	126 m ²
	ブラウジング コーナー	56 m ²	35 m ²	42 m ²
	AVコーナー	58 m ²	30 m ²	—
	地下書庫	314 m ²	92 m ²	168 m ²
延床面積(その他含)		2,576 m ²	684 m ²	820 m ²

閱 覧 席	一般	104席	16席	12席
	児童	18席	13席	6席
	その他	11席	30席	24席
	計	133席	59席	42席

※その他…ソファ、長イスなど

大船図書館	玉縄図書館	計
大船2-1-26 (大船行政センター内)	岡本2-16-3 (玉縄行政センター内)	
☎ 45-7710 FAX 設置なし	☎ 44-2218 FAX 設置なし	

1982年(昭和57年) 10月	1987年(昭和62年) 4月
---------------------	--------------------

43,784	24,728	172,493
--------	--------	---------

190 m ²	224 m ²	1,609 m ²
135 m ²	123 m ²	657 m ²
40 m ²	72 m ²	245 m ²
8 m ²	—	96 m ²
—	—	574 m ²
462 m ²	512 m ²	5,054 m ²

6席	19席	155席
12席	12席	61席
20席	22席	106席
38席	53席	322席

5 令和元年度（2019年度）図書館費

(1) 予算・決算（含む令和2年度予算）

単位：千円

	令和元年度(2019年度) (当初予算)	令和元年度(2019年度) (決算)	令和2年度(2020年度) (当初予算)
一般会計	61,239,000	59,871,935	64,287,000
教育費	6,580,090	6,055,006	7,618,014
社会教育費	1,799,339	1,437,546	1,669,951

図書館費		152,613	146,042	152,620		
内 記	報酬	60,132	58,678	126		
	賃金	317	379	0		
	報償費	10	3	20		
	旅費	3,539	2,583	63		
	需用費	36,770	35,001	36,342		
	内	消耗品費	28,650	28,442	28,281	
		燃料費	1,240	961	1,238	
		印刷製本費	10	0	231	
		光熱水費	5,460	4,258	5,240	
		記	維持修繕料	1,220	1,182	1,220
			備品修繕料	110	110	110
			車輛修繕料	80	48	22
	役務費	3,498	3,256	3,539		
	内 記	電信料	1,779	1,606	1,793	
		運搬料	81	77	81	
		手数料	1,555	1,492	1,569	
		保険料	83	81	96	
	委託料	20,855	20,484	22,301		
	使用料及び 賃借料	22,582	22,366	21,634		
	工事請負費	0	0	41,877		
	備品購入費	172	172	308		
負担金補助及び交付金	86	86	86			
積立金 (図書館振興基金)	4,652	3,027	4,550			
公課費	7	7	0			

予算の主な内訳

- 一般会計： 鎌倉市全体の予算
 - 報酬： 図書館協議会委員への報酬など
 - 報償費： 図書館行政協力者への謝礼など
 - 需用費： 予算一覧表内訳のとおり
 - 消耗品費： この中に図書館資料（本・雑誌・新聞・AV資料）や、文具類の購入費が含まれます
 - 印刷製本費： 写真資料の複写・バーコードラベルの印刷費など
 - 役員費： 予算一覧表内訳のとおり
 - 手数料： 図書館建物の維持管理のための経費。各種機器の保守点検など
 - 使用料及び賃借料： 主に図書館の全コンピューターシステム稼働の費用
 - 負担金補助及び交付金： 日本図書館協会や神奈川県図書館協会の分担金など
 - 積立金： 鎌倉市図書館振興基金への積立金など（寄附金額）
- ※ 図書館費には、一般職員の給料、職員手当などは含まれていません。

(2) 資料購入費

図書館の予算のうち、資料購入費は次のとおりです。

図書資料には、図書のほか雑誌、新聞の購入費等を含みます。

単位：円

		令和元年度(2019年度)		令和2年度(2020年度)
		当初予算	決算	当初予算
中央図書館	図書資料費	19,250,786	18,861,915	19,134,029
	AV資料費	100,000	180,988	100,000
	計	19,350,786	19,042,903	19,234,029
腰越図書館	図書資料費	1,761,024	1,761,374	1,768,149
深沢図書館	図書資料費	2,123,812	1,806,840	2,180,799
	(うち学校貸出)	(450,000)	(93,884)	(450,000)
大船図書館	図書資料費	1,841,073	1,838,722	1,890,408
玉縄図書館	図書資料費	1,736,769	1,590,029	1,747,315
全館計	図書資料費	26,713,464	25,858,880	26,720,700
	(うちデータベース賃借料)	(788,724)	(781,488)	795,960
	AV資料費	100,000	180,988	100,000
	計	26,813,464	26,039,868	26,820,700

※ 平成27年度から、新聞、雑誌、学校貸出等一部を除き、中央図書館での集中執行。

6 令和元年度（2019年度）の主な事業実施報告

【新規事業】

1. 近代史資料の保存環境整備

- (1) 近代史資料室の事務作業スペースを事務室内へ移動し、狭隘だった近代史資料室を改善しました。
- (2) 旧多目的室に書庫を設置して新たに保存スペースを作り、資料を移動しました。
- (3) 書架を新設し、床へのボルト止めと書架上部に天つなぎを施し、壁面の書架は壁固定をすることで、地震の際の被害軽減を図りました。
- (4) 類似の資料ごとに中性紙製の封筒・保存箱に入れ、地図ケースを一か所に集中させました。
- (5) 地下書庫で保存していた和漢籍資料を水損の恐れがない近代史資料書庫に移動しました。

＊サービス計画 方針Ⅲ 100年図書館

—1 鎌倉らしいコンテンツの製作と発信

— (4) 近代史資料担当

2. 図書館ホームページの刷新（システム更新含む）

- (1) システム更新を行い、開館日時がトップページで確認できる等、さらにわかりやすく使いやすいホームページにしました。
- (2) 利用者用検索機全台に利用者が自分で貸出ができるセルフ貸出機機能を追加しました。
- (3) 利用者用検索機をホームページと同じ仕様にし、検索機能を増強しました。
- (4) 新着案内メール送信サービスを開始しました。

＊サービス計画 方針Ⅰ つながる図書館

—1 図書館ネットワークの構築— (3) 情報通信技術の活用

3. 「鎌倉市図書館資料管理方針」「鎌倉市図書館資料管理基準」の改定

- (1) 「鎌倉市図書館ビジョン」「第3次鎌倉市図書館サービス計画」の策定を受けて、図書館の資料管理基準と資料管理方針を改定しました。

＊サービス計画 方針Ⅰ つながる図書館

— 3 資料・情報の提供— (1) 選書・収集方針

4. 市民が利用しやすい運営体制の確立

- (1) 令和2年度から開館日・開館時間を変更するための準備を行いました。
- (2) 会計年度任用職員制度の導入準備を行いました。

- * サービス計画 方針Ⅰ つながる図書館
 - 1 図書館ネットワークの構築
 - (2) 開館日及び開館時間の効果的な設定
- * サービス計画 方針Ⅲ 100年図書館
 - 4 市民の活動を支える職員の配置と研修

【継続事業】

1. 地域図書館の発信力強化

- (1) 昨年に引き続き地域資料リストを作成しました。
- (2) 市民団体と協働して大船図書館で古写真展を行いました。
- (3) ファンタスティック☆ライブラリーの行事を地域図書館中心に行いました。

- * サービス計画 方針Ⅰ 図書館は生涯学習の拠点
 - 1 図書館ネットワークの構築
 - (2) 開館日及び開館時間の効果的な設定
- * サービス計画 方針Ⅱ ひろがる図書館
 - 2 市民とともに— (1) 市民参画と協働
 - (2) 市民の声を活かす仕組み

2. 誰にでも使いやすい図書館へ

- (1) 図書館ホームページのトップページに、図書館利用がしにくい方へのご案内ページの入り口をつくりました。
- (2) 中央図書館の放送設備を改修しました。

- * サービス計画 方針Ⅰ つながる図書館
 - 2 利用者に応じた読書の支援
 - (4) 図書館を利用しにくい人へのサービス
- * サービス計画 方針Ⅲ 100年図書館— 3 施設・設備の充実

3. 「第3次鎌倉市子ども読書活動推進計画」の推進

- (1) 図書館ホームページから、「読書ノート」をダウンロードできるようにしました。

- * サービス計画 方針Ⅰ つながる図書館
 - 2 利用者に応じた読書の支援
 - (1) 子供の読書活動の支援

* 第3次鎌倉市子ども読書活動推進計画

※「サービス計画」はすべて「第3次鎌倉市図書館サービス計画」を指す

7 令和2年度（2020年度）の重点事業

【新規事業】

1 中央図書館耐震改修工事

(1) 中央図書館の耐震改修工事を行い、安全に安心して利用できる施設にします。

*サービス計画 方針Ⅲ 100年図書館

－ 3 危機管理体制の強化 －中央図書館の耐震化

2 職員の育成とスキルアップ

(1) 研修回数を増やして職員のスキルアップと技術の継承を図ります。

(2) 会計年度任用職員制度の開始を受け、より効率的な運営方針を検討し、市民サービス向上につなげます。

*サービス計画 方針Ⅲ 100年図書館

－ 4 市民の活動を支える職員の育成－研修

－職員の配置

3 ファンタスティック☆ライブラリーのリニューアル

(1) 毎年開催してきたファンタスティック☆ライブラリー（図書館まつり）をリニューアルし地域や市民と図書館との連携の輪を広げます。

*サービス計画 方針Ⅱ ひろがる年図書館

－ 2 市民とともに－ (1) 市民参画と協働

－ (2) 市民の声を活かす仕組み

－ (3) 市民の活動の場や機械の提供

【継続事業】

1 「第3次鎌倉市子ども読書活動推進計画」

(1) 「図書館コンシェルジュ」を配置し、子どもと子どもを取り巻く大人への支援を強化します。

(2) 環境政策課と連携して、SDGsに関する調べ学習（情報探索技術の向上）の支援を行います。

*サービス計画 サービス方針Ⅰ つながる図書館

－ 1 図書館ネットワークの構築－ (4) 連携協力

－ 2 利用者に応じた読書の支援－ (1) 子どもの読書活動の支援

*第3次鎌倉市子ども読書活動推進計画

2 市民が利用しやすい運営体制の確立

(1) これまでの試行結果を踏まえ、より利用実態にあった開館日と開館時間に変更します。

*サービス計画 方針Ⅰ つながる図書館

－ 1 図書館ネットワークの構築－ (2) 開館日及び開館時間の効果的な設定